

ナショナル・ストーリー・プロジェクト

ポール・オースター / 編, 柴田 元幸 / ほか訳 新潮社

アメリカの作家オースターが、自身の出演するラジオ番組の中で朗読するために募った物語の条件はただ一つ、事実であること。この本にはオースターが読んだ4000の話の中から精選し編集された180の実話が収められています。朗読に見合った短めのお話ですが、「え、まさか、ほんとうに?！」と驚き、笑いあり涙ありの、まさに「事実」は小説より奇なり」を実感する一冊です。(外国文学担当 布施)

ISBN 978-4-10-521709-9



Q→A

草野 たき / 著 講談社

5人の中学3年生が、学校や雑誌などで出されるアンケートに答えながら自分を見つめなおしていく青春小説。不登校や彼氏・彼女、友だちとの関係など様々なことに思い悩みながら、それでも明るく前へ進んでいく勇気をもらえる本です。(児童書担当 中澤)

ISBN978-4-06-220075-2



不思議の国のアリス With artwork by 草間彌生

ルイス・キャロル / 著, 草間 彌生 / 挿画, 楠本 君恵 / 訳 グラフィック社

『不思議の国のアリス』。誰もが一度はその名前を聞いたり、読んだりしたことのある児童書を、松本市出身の草間彌生がアートワーク(挿絵)した、大人向けの「アリス本」です。物語の場面に合わせた水玉など、ユニークなデザインの草間ワールドがとても美しい本です。(洗馬分館 本沢)

ISBN978-4-7661-2454-5



こどものとうひょう おとなのせんきょ (かこさとししゃかいの本)

かこ さとし / さく 童心社

この本には、子どもたちが広場の取り合いから自分たちで話し合い解決するまでが描かれています。作者は、絶対多数党や「数の論理」がまかり通る世を憂い、自己中心になりやすい多数派が学び、反省する、最も大切な「民主主義の真髄」を取り戻したいという願いで書いたそうです。大人にこそ読んで欲しい一冊です。(児童書担当 横山)

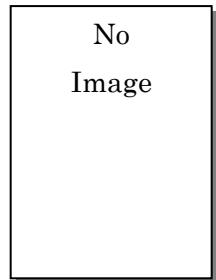
ISBN978-4-494-00933-6

塩尻書店組合のご協力により発行しています。

Book Fan Newsletter 2016年8月15日号 (50号) 編集発行:塩尻市立図書館(0263-53-3365)

※画像のない本は、図書館に所蔵のないものです。

中島書店



本体 1,400 円+税 978-4-09-388435-8

少年の名はジルベール

竹宮 恵子 / 著 小学館

漫画家の竹宮恵子さんが、デビュー間もない頃から、名作『風と木の詩』の連載にたどり着くまでを、これ以上ないほど赤裸々に綴った自伝です。後にプロデューサーとなる増山法恵さんとの出会い。同年の天才漫画家である萩尾望都さんへの羨望と嫉妬。女性版トキワ荘とも言える、大泉サロンの誕生と終わり。担当編集との丁々発止のやりとり等々…。漫画を描く人にも、読むのが好きな人にも、クリエイターの生みの苦しみを直視してほしい一冊です。

📖青木さんのおすすめ

ハリネズミの願い

トーン・テレヘン / 著, 長山 さき / 訳 新潮社



本体 1,300 円+税 978-4-10-506991-9

自分の体を覆う鋭いハリがコンプレックスとなって友だちを作ることができなかったこれまでの自分を変えたいハリネズミは、森の動物たちにお茶会への招待状を送ってみることを思い立ちます。だけど、誰も来ないでくれると本当はうれしい?!

慎重で臆病なハリネズミの、傍目にはまったくユーモラスな苦悩。それはきっと、私たちの心の奥に見え隠れする本質的な孤独感をふわりとすくいと取ってくれます。

📖小野さんのおすすめ

良書とのかくさんの出会いをご提供すべく、本好きなスタッフが常に情報感度を磨き、本への愛情をたっぷり込めて店作りをしています。お手元に置いておきたいお気に入りを探しに、ぜひお出かけください。

塩尻市広丘高出 1494-6
TEL:0263-54-3968 営:9:00~23:00(年中無休)



丸文塩尻書店



えんぱーくから3階渡り廊下を使って徒歩約1分! 図書館で気に入った本、店頭にはない本は最短3日でお取り寄せいたします。話題の本、文具も充実。お子様連れでも安心のキッズスペース完備でお待ちしています。

塩尻市大門一番町 7-1 ウイングロードビル 2階
TEL:0263-52-5515 営:10:00~19:00(元旦休)



神田堂



本体 1,200 円+税 978-4-9908899-4-4

これからの本屋

北田 博充 / 著 書肆汽水城

📖 大塚さんのおすすめ

「これまでの本屋を更新しこれからの本屋をつくるために“わたしたち”にできることは何か」を考えようと、ワークブック形式になっています。「定義する」「空想する」「企画する」「独立する」の4つの課題を追っていて、さまざまな本屋も写真とともに紹介しています。本屋を通しての、本との身近な関わりや出会いを感じさせる一冊です。

当店はJR広丘駅北にあり、国道からは19号線「野村」信号を西に入っすぐです。注文品の迅速な手配を心がけており、地元著者の自費出版本など地域とともに活動しております。



塩尻市広丘野村 1710-17
TEL:0263-52-1283
営:平日 9:00~21:00
土曜 9:00~20:00
日曜 12:00~20:00
(元旦休)



興文堂



本体 1,400 円+税 978-4-15-209628-9

松本城、起つ

六冬 和生 / 著 早川書房

📖 奈良井さんのおすすめ

長野県出身・在住の著者が、松本の史実をもとに描く感動の時間SF。
信州大学に通う巾上と女子高校生の千曲は、1686年の松本藩にタイムスリップしてしまう。そこでは貞享騒動という百姓一揆が発生、多数の死者が出ていた。貧困と圧政に耐え、人のために頑張っ、それでも死ななきゃいけないのか？ 一揆で処刑される農民たちを救うため奔走する。

<平田店> 小さいお子さま向けのおはなし会開催。8月21日(日)午後2時から約30分。キャラクター探しゲームやります！



平田店
松本市平田東 2-18-30
TEL:0263-58-0323
営:10:00~20:00(元旦休)
アイシティ店
山形村 7977 アイシティ21 2階
TEL:0263-97-3949
営:10:00~20:00(元旦休)

「人生に、文学を。」 プロジェクト始動

芥川賞や直木賞などの選考を行っている日本文学振興会は7月20日、文藝春秋とともに「人生に、文学を。」プロジェクトをスタートさせました。同会の発表によると、このプロジェクトでは、“本を読むこと”、“文学に親しむこと”の素晴らしさを、広く世に訴える”としています。

10月下旬以降、賛同する国内の作家、評論家、文化人を招き、文学部のある日本全国の大学で、多様な年代の参加者とともに「本を読むこと」について語り合うイベントが予定されています。



イベントの詳細は専用サイトで順次発表されることになっています。
(<http://www.jinsei-bungaku.jp/>)

図書館員が選んだおすすめ本



ISBN 978-4-16-660378-7

食の世界地図 (文春新書)

21世紀研究会 / 編 文藝春秋

ハンバーグの歴史をたどると、モンゴルの遊牧民が鞍の下にくくりつけていたウマの肉にたどりつく。フランス料理で「日本風」と言えば「チョロギ」がついた料理。この本では、そんな驚きのエピソードが多数紹介されています。料理の由来だけでなく、世界の民俗の歴史も垣間見ることのできる一冊です。

(社会科学分野担当 大深)



ISBN 978-4-568-50377-7

はじめての手製本 製本屋さんが教える本のつくりかた

美篤堂 / 著, 白井 明大 / 取材・文 美術出版社

“手製本にこだわる伊那の美篤堂の工場では、ほとんど機械の音がしない。夏には、屋根を冷やす、水の流れる音がきこえるほど、職人たちは静かに手際よく本をつくっていく”(本文より)

機械製本ではなく、手づくりこだわっている職人の方々の想い、手仕事による本づくりのよさ、本をつくる楽しさ、魅力が伝わってきます。
(郷土資料担当 黒木)